

# 大田市立静間小学校『心に残る文化財子ども塾』 「大田市静間地区の歴史を知ろう～身近な遺跡から学ぶ～」

## 1. 活動の概要

11月20日(金)、大田市静間小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。

まず、島根県教育庁文化財課世界遺産室職員から、遺跡とはどんなところか、大田市や静間地区にある遺跡について話をし、自分たちの身近にも遺跡があることを子どもたちに知ってもらいました。

次に静間地区で発掘調査中の鯛淵遺跡に行き、大田市教育委員会の調査担当者の説明を聞きながら、発掘現場や出土遺物の見学をしました。子どもたちは、発掘現場の作業員さんたちが一生懸命作業されている様子や、土の中から昔の人々が使ったモノがたくさん現れている様子を興味深そうに見ていました。

見学後は学校に戻り、子どもたちに感想を発表してもらい、授業のまとめをしました。

## 2. 子ども塾を終えて

### 1) 児童の皆さんから…

- ・発掘作業をしている人たちが大変そうだった。頑張っていてかっこよかった
- ・遺物が埋まっているのを実際に見て、こんなに多く出てくるんだと思った
- ・昔あった家の柱あとなどをちょっとずつ掘っていたところが大変だなと思った
- ・昔のものがどんなものかよく分かったし、静間にこんなにも昔のものがあつたなんてびっくりした
- ・大田市にもたくさんの遺跡があるということがわかった
- ・わたしも土を掘ってたいからを見つけないか
- ・昔の人たちが使っていたものを掘り出してみたい
- ・土を掘ってみたかった(楽しそうだったので)
- ・掘っているところもっと近くで見たい
- ・大田市内にほかに遺跡がないのか

### 2) 担任の先生から…

- ・子どもたちの関心をひく準備や場の設定がされ、子どもなりの驚きや発見ができた学習になりました
- ・発掘作業の様子を見ながら説明を聞いたり、発掘されたものなどの紹介があつたりしたので、子どもたちは興味を持って見聞きできました
- ・子供たちの住んでいる地元が教材になっていることや、発掘現場での作業の様子が間近に見られたことがよかったです
- ・一度に与えていただいた情報量も子どもたちにちょうど良いと感じました。

### 3) 講師から

- ・皆さんの身近なところに多くの遺跡があることが分かってもらえたと思います。今回の授業で、みなさんが地域の歴史や昔の人々の暮らしについて興味・関心を持ち、ふるさとについてさらに知ってもらえるといいと思います。



発掘現場の見学



出土遺物の見学